

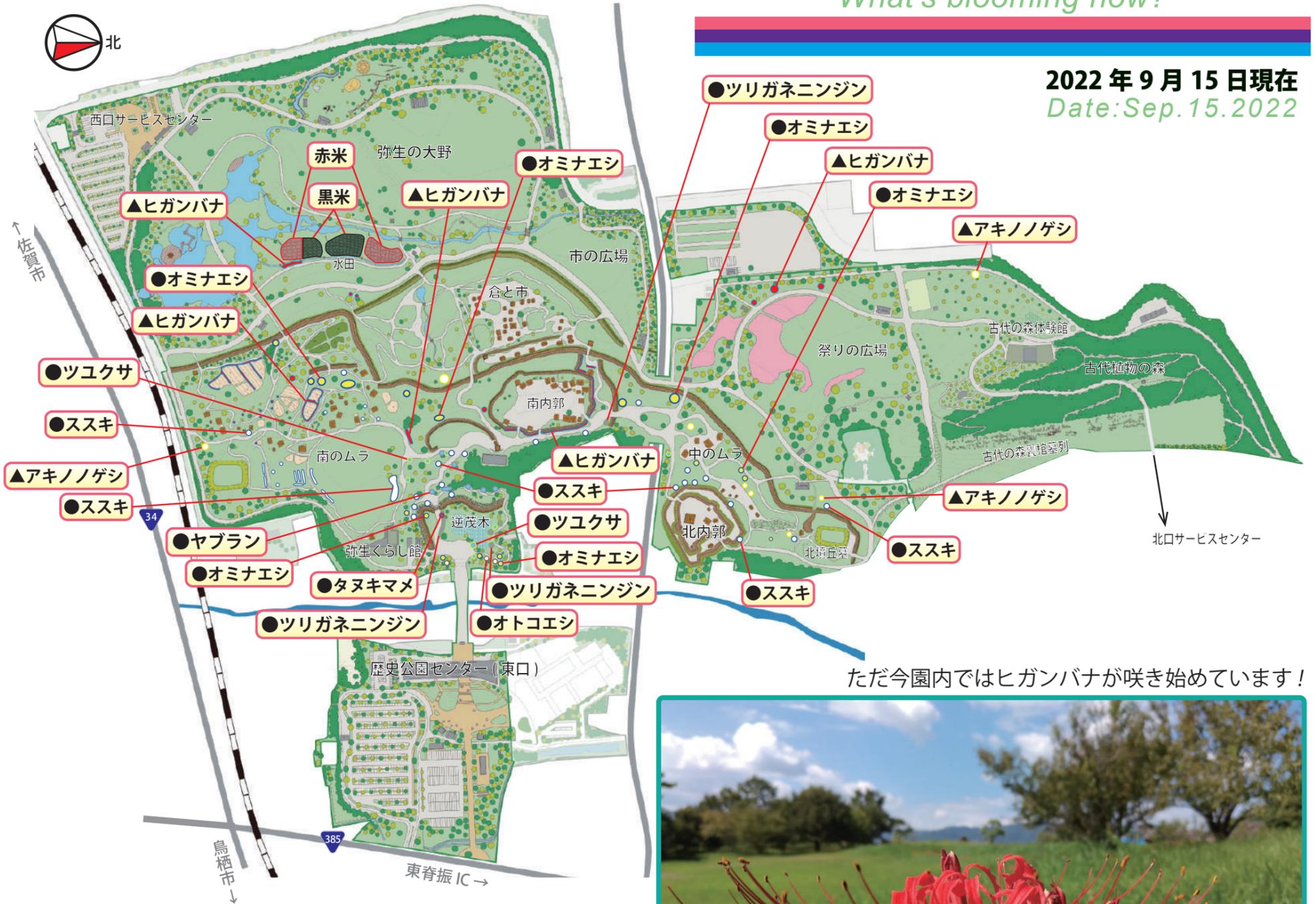


開花情報

What's blooming now?



2022年9月15日現在
Date: Sep. 15, 2022



ただ今園内ではヒガンバナが咲き始めています!



ヒガンバナ

秋の彼岸の頃に花が咲くヒガンバナ。当園ではすでに咲き始めました。今年のお彼岸の入りは9月20日とのことですが...



復元水田 東側



古代の原ゾーンの復元水田のそばに咲いたヒガンバナの花です。一説には稲作と共に伝来したともいわれますが真相はいかに...



南内郭・北西側

「兵士の詰所」の前です。弥生時代の兵士たちもこの真っ赤な花を眺めていたのでしょうか?



祭りの広場・西側

祭りの広場の西側に小高い丘があります。その丘に毎年ヒガンバナが花を咲かせてくれます。

<p>アキノノゲシ <i>Lactuca indica</i></p>  <p>【秋の野芥子】 キク科 開花期：9月～10月 高さ1mを超える大型の野草です。春に咲くノゲンに対し秋に咲くことに由来する名前。</p>	<p>オトコエシ <i>Patrinia villosa</i></p>  <p>【男郎花】 スイカズラ科 開花期：8月～10月 オミナエシに比べて毛深く、茎が太いなど、強壮な様子に由来する名前です。</p>	<p>オミナエシ <i>Patrinia scabiosifolia</i></p>  <p>【女郎花】 スイカズラ科 開花期：8月～10月 秋の七草のひとつ。万葉集や源氏物語にも登場します。</p>	<p>ススキ <i>Miscanthus sinensis</i></p>  <p>【薄】 イネ科 開花期：9月～10月 秋の七草のひとつで、名前の由来は、すくすく立つ木(草)と言われている。</p>	<p>タヌキマメ <i>Crotalaria sessiliflora</i></p>  <p>【狸豆】 マメ科 開花期：9月 毛の多い萼(がく)をタヌキに見立てた名前です。花は昼頃に開き、夕方には閉じます。</p>	<p>ツユクサ <i>Commelina communis</i></p>  <p>【露草】 ツユクサ科 開花期：8月～10月 朝顔と同様に朝に咲いた花は午後にはしぼみます。万葉集では「月草」の表記が多いです。</p>	<p>ツリガネニンジン <i>Adenophora triphylla var. japonica</i></p>  <p>【釣鐘人参】 キキョウ科 開花期：8月～10月 花の形を釣鐘に、太くて長い茎をチョウセンニンジンに例えた名前です。</p>	<p>ヒガンバナ <i>Lycoris radiata</i></p>  <p>【彼岸花】 ヒガンバナ科 開花期：9月 お彼岸の頃に花が咲くことに由来する名前です。開花を終えた後に葉が出てきます。</p>	<p>ヤブラン <i>Liriope muscari</i></p>  <p>【藪蘭】 キジカクシ科 開花期：7月～10月 明るいうちに生息します。秋に実がなって、動物や鳥達の餌となり、種が運ばれます。</p>
--	--	--	--	---	---	---	--	---

【記号について】 ▲…咲き始め・実り始め ●…見頃 ▼…咲き終わり・実り終わり ◆…時期外れ